



*** アキアカネ 湧きつぐ駅や 始発乗る ***



9月の某日、次回の朗読会の会場を探しに、メンバー5人で川越の街を歩いた。

見当をつけ訪問をした喫茶店、飛び込みで入ったお店など、いずれも、帯に短し たすきに長し、希望条件に合わず、11月の会場は未定のまま。

目的の会場探しは果たせなかったものの、そこは遊び上手のメンバー達、しっかりと川越散策を楽しむ。

第26回川越朗読会を予定通り、9月28日{木} ウエスタ川越で行いました。

参加メンバー5名、又いつも来て下さる方を含め6名と小人数でしたが、矢張り一人でも応援して下さる方の姿を見ると、感謝とともに次回への大きな励みになります。小人数の朗読会でしたが、兎に角「継続」をモットーに、最初は発声練習、そしていつものようにMCの挨拶から始まり、4名の朗読発表を終えました。

発表終了後、会場が決まらない次回の11月と1月の朗読会の件、そして今後の方向性などについて意見を出し合う。毎回朗読会が終わると2か月後の朗読会に備え演目を決め、台本を作り、黙読・音読と発表に備え練習をしていくが、この準備、練習の楽しみと張り合いに、回を重ねる度にストレスが混じるようになる。

また最近、体調不良・生活環境の変化などでやむなく欠席せざる得ないような状況も出てくるようになった等、朗読会の回数とともに、メンバーも確実に歳を重ねてきている、と話題は矢張り年齢の話になる。

しかし、今まで大切に築いてきた「朗読サークルしらかぼ」。年齢に負けたくない、存続していきたいとの強い思いから、今後は今までの朗読発表会だけに拘らず、年齢・体力に合わせて柔軟に、野外でのミニ朗読会・街中ハイク・見学会・飲み会などを取り入れ、多岐にわたるサークル活動を念頭に進めようという意見が纏まる。

次回、11月23日{木}の川越朗読会は、プログラム無しのミニ朗読、少し早い忘年会と決まる。

◎ 来年3月の、第29回川越朗読会は「川越蔵里イベントホール」で決まり

◎ 来年5月は、恒例となった28期とのコラボ「第3回朗読交歓会」を予定しています

小人数のグループですが、これからもHP上にて報告出来るような活動を続けていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします



第26回しらかば川越朗読会



◆日時：平成29年9月28日（木） 午後1時15分～

◆会場：ウエスタ川越 会議室 4 (TEL)049-249-3777



MC : Nishizawa



朗読サークル〈しらかば〉

高橋 治

『さまよう霧の恋歌』



高橋 孝子



曾野 綾子

『晩年の美学を求めて』



桑名 悦子



吉村 昭

天に遊ぶ より

『偽 刑事』



小出 雅利



あさのあつこ

夜のだれかの玩具箱 より

『お花見しましょう』



吉本 孝子

